

現在、大妻女子大学博物館は、主な活動目標を3つかかげています。

第一に、「日本人のくらしの知と美」にかかわるさまざまな資料を、収集・調査研究・整理保存・展示公開することです。

第二に、大妻学院創立者の大妻コタカと、その夫で最大の支援者である大妻良馬の生涯、そして大妻学院に関する資料を、収集・調査研究・整理保存・展示公開することです。

第三に、博物館学芸員課程履修者を館実習生として受け入れ、将来の学芸員を養成することです。

大妻女子大学博物館はこれらの目標達成のため、日々博物館を運営しています。今後も当館の活動に、ご支援ご協力をいただきますよう、お願いいたします。



紙細工「ひかり」

利用案内

- ◇開館日：月曜～金曜
- ◇休館日：土日祝日・年末年始・学校記念日(11/20)
その他、本大学の休業期間
※最新情報は当館HPをご覧ください。
- ◇開館時間：午前10時～午後4時30分
- ◇入館料：無料

交通案内

◇最寄り駅

JR 総武線「市ヶ谷駅」徒歩10分
東京メトロ南北線・有楽町線「市ヶ谷駅」(A3出口) 徒歩7分
都営新宿線「市ヶ谷駅」(A3出口) 徒歩7分
東京メトロ半蔵門線「半蔵門駅」(5番出口) 徒歩7分

◇地図



※千代田区立九段小学校の道路を挟んで向かい側。図書館棟1階入口の右側にあるエレベーターで地下1階にお越し下さい。

SNS 公式アカウント

Facebook 大妻女子大学博物館



Twitter @otsuma_museum



Instagram @otsuma_museum



〒102-8357 東京都千代田区三番町12 図書館棟地下1階
TEL 03-5275-5739

URL <https://www.museum.otsuma.ac.jp/>

大妻女子大学博物館

OTSUMA WOMEN'S UNIVERSITY MUSEUM

大妻女子大学博物館

OTSUMA WOMEN'S UNIVERSITY MUSEUM



入館無料

大妻コタカ旧居室



大妻コタカ

大妻学院の歴史は、明治41年(1908)に大妻コタカが縫織・手芸の私塾を開いたことに始まります。コタカは、夫・良馬とともに私財をなげうち、学生の教育に心血を注ぎました。その後数々の苦難の時期を乗り越え、現在の大妻学院は学生・生徒数1万人超の学校法人へと大きく発展を遂げました。

平成19年(2007)4月、大妻学院が建学以来収集してきたさまざまな資料を教育・研究に活用すべく、「大妻女子大学生活科学資料館」が設立されました。そして平成23年(2011)2月に、東京都から博物館相当施設(令和5年(2023)4月より指定施設)の指定を受け、平成24年(2012)4月には館の名称を「大妻女子大学博物館」に改め、新たなスタートを切りました。

大妻女子大学博物館では大妻学院創立者の大妻コタカと、その夫で最大の支援者である大妻良馬の生涯、そして大妻学院に関する資料を、収集・調査研究・整理保存・展示公開しています。

熊田コタカ誕生

1884

縫織・手芸の私塾を開設
(大妻学院創立)



(1914年ごろ)

大妻良馬と結婚
(大妻姓となる)



(1907年)

私立大妻技芸学校、
各種学校として認可

校訓「恥を知れ」制定



(1932年掲載)

私立大妻高等女学校設置
(私立大妻実科高等女学校を改組)



(1922年ごろ)

1907

1908

1916

1917

関東大震災により
校舎焼失

1923

1929

大妻良馬逝去
財団法人大妻学院認可
(1951年学校法人へ組織変更)



(1969年ごろ)

大妻女子大学設置

狭山台校開設
(2015年閉校)



(1984年ごろ)

1943

1947

1948

1949

1950

1967

1967

1967

1967

1967

1967

1967

1967

1967

1967

1967

1967

1967

1967

1967

1967

1967

1967

1967

1967

1967

1967

1967

東京大空襲により校舎焼失



(1945年)

大妻中学校設置

大妻高等学校設置

大妻女子大学短期大学部設置

大妻女子大学大学院設置

多摩校開設
大妻多摩高等学校設置



(1996年ごろ)

大妻多摩中学校設置

創立100周年



大妻コタカ逝去

大妻女子大学博物館開館
(生活科学資料館から改称)

学校法人誠美学園合併
(大妻中野及び大妻嵐山中学校高等学校)

創立120周年

女子教育ただ一筋 大妻学院の歩み 120年

明治

大正

昭和

平成

令和